



神戸理事長による点鐘



会場には主に理事メンバーが参加



リモートによる総会運営

理事会報告

◆第2回理事会
 日時：2021年2月4日(火) 19:00~20:46
 会場：J C 会館 D・Eルーム (Zoomとのハイブリッド形式)
 議案
 第1号議案 3月例会(案)に関する件
 第2号議案 時代を切り拓く若者コミュニティ事業(案)に関する件
 第3号議案 第1回臨時総会(案)に関する件
 全議案とも、原案通り可決承認されました。
 出席理事：17名中17名

新入会員紹介

吉村雅弘(よしむらまさひろ)
 事業所：
 東京海上日動火災保険
 (WINタックス保険事務所)
 事業内容：
 保険業
 事業所住所：
 東京都江東区亀戸1-5-7 錦糸町プライムタワー10F
 東京都北区昭和町1-2-20



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。川越に移り住み5年目。皆様のご縁に感謝するとともに、川越の明るい未来、街づくりに少しでも貢献できますよう、責任を持って取り組んでまいります。今度とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

木村 光一(きむら こういち)
 事業所：
 水戸証券株式会社
 事業内容：
 金融業
 事業所住所：
 川越市脇田本町23-1



この度は(公社)川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。(公社)川越青年会議所を通じて川越への地域貢献活動に積極的に参加していきたいと考えております。至らない点もあると思いますが、皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら活動できればと思いますので何卒よろしくお願ひいたします。



市内商店を巡る時の鐘マン

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2021年2月号
 発行：公益社団法人川越青年会議所 2021年度理事長 神戸 光邦
 〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
 tel: 049-229-1810 e-mail: info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/
 編集：広報運営特別委員会 印刷：株式会社クリエイティブ

the Voice of JC

Kawagoe JC since 1961

2021.02

公益社団法人川越青年会議所 広報
第51巻第2号(年12回発行)
2021年2月23日発行



第60代理事長小谷野和統君へ感謝状の贈呈

Report

◆1月例会 1月定期総会
 日時：2021年1月18日(月)
 開会：16:30
 閉会：17:29
 会場：ラ・ボア・ラクテ 2F ビーナズ (オンライン同時配信)
 担当：総務委員会

去る1月18日(月)、(公社)川越青年会議所2021年度最初の例会となる1月例会1月定期総会を総務委員会担当のもと、ラ・ボア・ラクテにて開催させていただきました。1月定期総会は、緊急事態宣言発令を考慮し、総会会場とオンライン併用によるハイブリッド形式で執り行われ、2議案の承認を問わせていただきました。

第一号議案 2020年度事業報告書(案)承認に関する件
 第二号議案 2021年度修正予算書(案)承認に関する件

慎重審議のもと全員賛成をもって可決承認され、神戸理事長がキーワードとして掲げる「時代を切り拓く」を全メンバーが胸に刻み、2021年度の素晴らしいスタートが切れたと確信いたします。

また、議事終了後には「sustainable」をキーワードに掲げ、理事長として我々メンバーを牽引してこられました第60代理事長である小谷野和統君に感謝状が贈呈されました。

1月例会では、1月定期総会という(公社)川越青年会議所にとって非常に重要な例会であると同時に、2021年度のス

タートとなる例会を担当させていただくという責任を胸に、総務委員会が一丸となって準備をしておりました。そんななか、1月に入り新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2度目の緊急事態宣言が発令されました。これにより、例年定期総会後に執り行われていた新年懇親会は中止となり、また1月定期総会につきましても、会場へ集まった開催が困難な事態となりました。しかしながら、1月定期総会の議案はメンバー全員の承認が必要となる重要な議案です。その為、私たちは新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、直接会場へと足を運ばずとも参加が可能な形として、定期総会会場とZoomを併用した双方向オンライン通信によるハイブリッド形式での設営を行いました。出席に関しましても、ハイブリッド形式であることを踏まえ、委任状出席とさせていただきます。(公社)川越青年会議所として、過去に例のないハイブリッド形式の定期総会でしたが、厳粛にかつ厳格に行うことができたかと思います。

初めてのハイブリッド開催ということもあり、設営や運営において、改善点・反省点がございました。こちらに関しては、委員会にてしっかりと検証し今後の事業に活かしてまいります。総務委員会メンバー一同、2021年度の時代を切り拓く川越の創造に向け邁進していく所存でございます。今後ともご理解とご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

出席率 98.4%
 総務委員長 宮野 憲諒

Report

◆京都会議

日時：2021年1月22日（金）～1月24日（日）

会場：WEB

担当：広報運営特別委員会

去る1月22日（金）～24日（日）の3日間、（公社）日本青年会議所により、JCI日本が進める政策を共有するとともに、青年会議所メンバーやカウンターパートとの共鳴・意識の高揚を図る京都会議を開催するという主旨のもと、テーマを「輝きのはじまり」として2021年度京都会議が開催されました。

今回は新型コロナウイルスの影響により京都府にも緊急事態宣言が発令され、京都会議史上初のWEB開催となりました。フォーラムや式典では、様々な講師の出演やスマートフォンのアプリを通じた質疑応答などの工夫がなされ、新しい様式に対応した開催方法が随所に見られました。

24日（日）の新年式典では（公社）日本青年会議所第70代会頭野並晃君による所信演説のライブ配信がございました。所信の中で「今はイノベーションたる変革を生み出す好機である。将来のイノベーションに値する変革を共に起こしてまいります」という力強い言葉がございました。新型コロナウイルス感染症の影響が今も色濃く続く中で、今までとは違う活動・運動を通じて（公社）川越青年会議所でも変革を起こしていければと思います。

初のWEB開催となりましたが多くの（公社）川越青年会議所メンバーにご視聴いただきました。今回の会頭の演説をうけて、まちに変革をもたらせるよう私たちメンバーも一体となり精進してまいります。

専務理事/室長 相原 広明

Report

◆拡大決起集会

日時：2021年2月5日（金）

開 会：19:00

閉 会：19:55

会場：JC会館 D・Eルーム

LOMメンバー：ZOOM（オンライン）

去る、2月5日（金）拡大決起集会を開催させていただきました。昨今の情勢も鑑みてリモートでの開催となりましたが、多くのメンバーにご参加いただき、ありがとうございます。

本事業ではテーマを「やるぞ！みんなで！50名拡大！」と題しまして2021年度の拡大方針の発表をし、LOMメンバーと共有することで全員拡大へのモチベーション向上と目標達成への共通認識の促進を図ることを目的といたしました。また、拡大活動はLOMの最重要課題であり、メンバー一人ひとりの情報共有やフォローアップの必要性を理解し、仮入会から正会員への入会者数の向上へ弾みをつける機会の場といたしました。当日は、多くの方にご参加いただき今年度の拡大方針をしっかりと共有する事ができました。また、新年を迎え、間もなくの開催ということで、感染症対策等、工夫をしながら鏡開きを行い、拡大の成功を祈るとともに、委員会メンバーによる余興も執り行わせていただきました。新入会員、仮入会者が創意工夫をして創り上げたことでより一層メンバーの方々の繋がりを深めることができました。そして、予測できない未来に先駆けた運動を展開するために、LOMメンバー全員が拡大への意識を持つとともに一人ひとりが拡大活動に参加し、50名拡大を果

たすために大きな一歩を踏み出すことができたと確信しております。本事業にご参加をいただいた皆様、そして事業を行うにあたってご協力をいただいた多くの先輩諸兄、メンバーに心より感謝を申し上げます、事業の報告とさせていただきます。誠にありがとうございます。

会員開発拡大委員長 山根 史子



Information

◆3月例会

日時：2021年3月11日（木）

登録・受付：18:30

開 会：19:00

閉 会：21:00

会場：ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2

（オンライン同時配信）

近年ライフスタイルの変化や多様な価値観により、若い世代が地域コミュニティとの繋がりが薄くなっており、行政に若い世代の声が届いていないという現状があります。

本年度、社会開発委員会では地域に眠る若い世代の声を集められる環境を創り、まちへと繋げることで、このまちが新しい時代においても持続的に発展できる可能性を拡大する取組みを推奨します。

3月例会ではテーマを『このまちに必要なものは何だ！？ ～目覚めよ若者たち～』と題し、行政がこのまちの若い世代の声を調査していますが、本当の声を聞きだせていないという仮説を掲げ、現状の若い世代がまちに対する意識を検証・発表を行うとともに、本年度社会開発委員会の一年間の活動をメンバーに共有する大切な例会になります。また（公社）川越青年会議所のメンバーに対しても、まちづくりを担う団体として、私達が本当にまちのことを知っている上で活動をしているのかを改めて問い、気づきが得られる例会にしたいと考えております。若い世代がまちに対して声が挙がらない本質を知り問題点を解決することで、時代を切り拓く川越に繋がると確信しています。

この例会が（公社）川越青年会議所のメンバーにとって実り多き例会になるよう邁進してまいります。

社会開発委員長 飯島 将史

Information

◆時代を切り拓く若者コミュニティー事業（第1回事業）

日時：2021年3月29日（月）

登録・受付：18:30

開 会：19:00

閉 会：21:00

会場：ウェスタ川越 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2

（オンライン同時配信）

本年度社会開発委員会では、まちに対して若い世代の声が眠っているのは、まちのことを知らないから声が挙がらないのではないかと考えています。若い世代の声を知るためには、まずはまちのことを知ってもらう体験や知識を得る環境を創る必要があります。

時代を切り拓く若者コミュニティー事業では、テーマを『川越若者会議 ～まちのしゃべり場～』と題し、20～40歳代をターゲットに学生・各種団体・一般の方を交えて、毎月1回（全8回）の会議体を通して、若い世代からの声を抽出し、まちへと声を届ける事業を行います。また各事業のテーマとして『ひと』・『しごと』・『まち』・『歴史・文化』をもとに体験や行政と意見交換会・グループディスカッションとともに、この事業で今まで以上にまちを好きになってもらうと同時に、まちの未来を考えてもらうきっかけを創ります。（公社）川越青年会議所のメンバーとしてはまちづくりをする上で、今後の展望や問題提起を知るきっかけを生み、まちづくりに対する成長へと繋がります。結果、メンバーも含め参加者一人ひとりが時代を切り拓く川越の創造へ向かうと考えています。

現在コロナ禍により社会変革が求められる中、今こそ若い世代の力を結集し、時代を切り拓くまちづくりの実現に向けて邁進してまいります。

社会開発委員長 飯島 将史

Report

◆神戸理事長×川合市長 対談

日時：2021年2月4日（木）

開始：13:30

終了：14:00

会場：川越市4階 迎賓室

2月4日（土）川越市役所にて川合市長と（公社）川越青年会議所理事長の神戸光邦君の対談が行われました。これからの川越市のビジョンの共有では、市長より国が2050年を目途に温室効果ガスの排出をゼロにすることを目標にしていることに伴い、市も同様に再生可能エネルギー等の普及に努め環境問題に取り組んでいきたいとの意見が述べられました。川越市と環境政策は縁が深く、舟橋前市長の時代にはまだ全国でほとんど認知されていなかった太陽光発電の取り組みを率先して行い、市内の各学校に太陽光発電パネルを設置したこと、環境への配慮で重油を燃やさない1%節電を行ったのは川越市が初めてであること等も教えていただきました。これらの取り組みは現在注目されているSDGs（持続可能な開発目標）の17項目に当てはまる部分も多く、市としては今まで行ってきた取り組みを更に発展して伸ばしていきたいとのことでした。神戸理事長からも、（公社）川越青年会議所としても今後はより環境問題に即した事業を行っていく方針が発表されました。

（公社）川越青年会議所は経営者のメンバーが多く、新型コロナウイルスの影響で活動に参加出来ないメンバーが出ている中で、今年は「時代を切り拓く」をスローガンに掲げました。これには若い世代の自分たちが率先して川越のまちづくりに貢献し、若者の声を

まちに届けたいとの思いが込められております。これに対して市長からは、若い人の行動力や大胆な発想にはまちを一変させる勢いがある、是非行政と協働して様々な事業に取り組んでいきたいと思います。神戸理事長と意見を交わされました。オリンピックに向けてのメイン事業でも（公社）川越青年会議所と川越市は連携をしておりますが、これからもテーマを決めて手を取り合いながら一歩ずつ進んでまいります。

JCのOBでもある市長は、35歳から40歳の間の5年間でJC活動に注がれました。当時を振り返り現在のJCについての印象を尋ねると、「メンバーは自分の事業所とJC活動の両立に邁進しながらまちづくりに参加しており、その熱意は大変素晴らしいことである。当時も今もその印象は変わっていない。もしJCの事業で必要なことがあれば、積極的に市へアプローチしてほしい」と激励をいただきました。

来年川越市は市政施行100周年を迎えます。2022年12月1日に川越市は記念事業を計画しており、その事業が盛大に盛り上がるよう（公社）川越青年会議所は行政と協力し今後とも魅力的な事業の構築と発信に努めてまいります。

専務理事/室長 相原 広明

